

サーバー設定仕様書自動生成サービス 『SSD-assistance』 【生成サンプル】

1.本サンプルについて

本サンプルは、サーバー設定仕様書自動生成サービス『SSD-assistance』を使用して生成された編集可能な Microsoft Excel (.xlsx) 形式のファイルを、PDF化したものです。実際に生成される設定仕様書は非常に情報量が多いため、繰り返しの部分などを一部省略しておりますが、出力される項目については全てご確認いただける内容となっております。

2.サーバー設定仕様書自動生成サービス 『SSD-assistance』とは

セイ・テクノロジーズでは設定仕様書(パラメーターシート)を自動で作成するサービス『SSD-assistance』を提供しております。

[詳しくはこちらをクリックしてください](#)

3.お問い合わせ

SSD-assistanceに関するお問い合わせは、お気軽に以下のお問い合わせフォームからご連絡ください。

[詳しくはこちらをクリックしてください](#)

Windows Server Update Services

サーバー 設定仕様書

仕様書商事 様

コンピューター名	SAY-TECH-SV01
作成日	20YY年MM月DD日
作成者	セイ・テクノロジーズ

セイ・テクノロジーズ株式会社

(住所)

改訂履歷

1. WSUS サーバーの設定

WSUS関連のサービス、WSUSの設定(インストールパラメーター、コンピューターグループなど)、Windows Updateのグループ ポリシー オブジェクトを記載しています。

2. IIS

IISのWebサイトや設定を記載しています。

3. その他

BITS、自動更新の構成、WSUS関連のサービスについて記載しています。

◆商標

Microsoft、Windows、Windows Server は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。その他の各製品名は、各社の商標または登録商標です。

1. WSUS サーバーの設定

1.1. サービス

WSUSに関連するサービスのプロパティを以下に記載しています。

No. 1 Windows Internal Database

全般

サービス名	MSSQL\$MICROSOFT##WID
表示名	Windows Internal Database
スタートアップの種類	<div><div><input type="radio"/> 自動（遅延開始）</div><div><input type="radio"/> 自動</div><div><input checked="" type="radio"/> 手動</div><div><input type="radio"/> 無効</div></div>
説明	Windows Server の機能およびロールで使用するための内部リレーショナル データベース サービスを提供します

ログオン

- ☐ ローカルシステムアカウント
- ☐ デスクトップとの対話をサービスに許可
- ☒ アカウント

アカウント	NT SERVICE\MSSQL\$MICROSOFT##WID
パスワード	

回復

最初のエラー

- ☒ 何もしない
- ☐ プログラムを実行する
- ☐ サービスを再起動する
- ☐ コンピューターを再起動する

次のエラー

- ☒ 何もしない
- ☐ プログラムを実行する
- ☐ サービスを再起動する
- ☐ コンピューターを再起動する

その後のエラー

- ☒ 何もしない
- ☐ プログラムを実行する
- ☐ サービスを再起動する
- ☐ コンピューターを再起動する

エラーカウン트의リセット	0 日後に行う
サービスの再起動	分後に行う

- ☐ エラーで停止したときの操作を有効にする

プログラムの実行

プログラム	
コマンドラインのパラメーター	

- ☐ コマンドラインにエラーカウン트의オプションを追加

コンピューターの再起動オプション

次の時間を経過後コンピューターを再起動する	
-----------------------	--

- ☐ 再起動する前に、このメッセージをネットワーク上のコンピューターに送信する

No. 2 Windows Internal Database VSS ライター

全般

サービス名	WIDWriter
表示名	Windows Internal Database VSS ライター
スタートアップの種類	<div><div><input type="radio"/> 自動（遅延開始）</div><div><input type="radio"/> 自動</div><div><input checked="" type="radio"/> 手動</div><div><input type="radio"/> 無効</div></div>
説明	Windows VSS インフラストラクチャをとおして Windows Internal Database をバックアップおよび復元するためのインターフェイスを提供します

ログイン

☐ ローカルシステムアカウント

☐ デスクトップとの対話をサービスに許可

☒ アカウント

アカウント

NT AUTHORITY\LocalService

パスワード

回復

最初のエラー

☒ 何もしない

☐ プログラムを実行する

☐ サービスを再起動する

☐ コンピューターを再起動する

次のエラー

☒ 何もしない

☐ プログラムを実行する

☐ サービスを再起動する

☐ コンピューターを再起動する

その後のエラー

☒ 何もしない

☐ プログラムを実行する

☐ サービスを再起動する

☐ コンピューターを再起動する

エラーカウントのリセット

0 日後に行う

サービスの再起動

分後に行う

☐ エラーで停止したときの操作を有効にする

プログラムの実行

プログラム

コマンドラインのパラメーター

☐ コマンドラインにエラーカウントのオプションを追加

コンピューターの再起動オプション

次の時間を経過後コンピューターを再起動する

☐ 再起動する前に、このメッセージをネットワーク上のコンピューターに送信する

No. 3 WSUS Certificate Server

全般

サービス名

WSusCertServer

表示名

WSUS Certificate Server

スタートアップの種類

☐ 自動（遅延開始）

☐ 自動

☒ 手動

☐ 無効

説明

このサービスは、Windows Server Update Services サーバーで使用される証明書を管理し、証明書の作成、cab ファイルの署名、証明書のインポート、証明書の削除などを実行します。このサービスを停止した場合、WSUS でこのような操作を実行できなくなります。

ログイン

☒ ローカルシステムアカウント

☐ デスクトップとの対話をサービスに許可

☐ アカウント

アカウント

LocalSystem

パスワード

回復

最初のエラー

☒ 何もしない

☐ プログラムを実行する

☐ サービスを再起動する

☐ コンピューターを再起動する

次のエラー

☒ 何もしない

- ☐ プログラムを実行する
- ☐ サービスを再起動する
- ☐ コンピューターを再起動する

その後のエラー

- ☒ 何もしない
- ☐ プログラムを実行する
- ☐ サービスを再起動する
- ☐ コンピューターを再起動する

エラーカウントのリセット	0 日後に行う
サービスの再起動	分後に行う

☐ エラーで停止したときの操作を有効にする

プログラムの実行

プログラム	
コマンドラインのパラメーター	

☐ コマンドラインにエラーカウントのオプションを追加

コンピューターの再起動オプション

次の時間を経過後コンピューターを再起動する

☐ 再起動する前に、このメッセージをネットワーク上のコンピューターに送信する

1.2. インストールパラメーター

コンテンツ

☒ 次の場所に更新プログラムを保存します

E:\WSUSコンテンツ

DB インスタンス（「役割サービス」で「データベース」を選択した場合） SAY-TECH-SV01

1.3. オプション … [Update Services] - [WSUS サーバー] - [オプション]

更新元およびプロキシ サーバー

更新元

- ☒ Microsoft Updateから同期する
- ☐ 別のWindows Server Update Servicesサーバーから同期します

サーバー名

ポート番号 8530

- ☐ 更新情報の同期時にSSLを使用する
- ☐ このサーバーはアップストリームサーバーのレプリカです

プロキシ サーバー

- ☐ 同期時にプロキシ サーバーを使用する
- ☐ ユーザーの資格情報を使用して、プロキシ サーバーに接続する

サーバー名

ポート番号 80

ユーザー名

ドメイン

パスワード

☐ 基本認証を許可する（クリアテキストでパスワードを送信する）

製品と分類

製品 ※主要な製品のみを記載しています。

- ☐ すべての製品
 - ☐ Microsoft
 - ☐ Active Directory
 - ☐ Active Directory Rights Management Services Client 2.0
 - ☐ Antigen
 - ☐ Antigen for Exchange/SMTP
 - ☐ ASP.NET Web and Data Frameworks
 - ☐ ASP.NET Web Frameworks
 - ☐ Azure Connected Machine Agent
 - ☐ Azure Connected Machine Agent - GA version
 - ☐ Azure Connected Machine Agent 3
 - ☐ Azure Connected Machine Agent

一部省略

- ☐ Works
 - ☐ Microsoft Works 8
 - ☐ Microsoft Works 9
 - ☐ Works 6-9 Converter

分類

- ☐ すべての分類
 - ☐ Feature Packs
 - ☐ Service Packs
 - ☐ Upgrades
 - ☐ セキュリティ問題の修正プログラム
 - ☐ ツール
 - ☐ ドライバ
 - ☐ ドライバー セット
 - ☐ 更新
 - ☐ 修正プログラム集
 - ☒ 重要な更新
 - ☐ 定義更新プログラム

更新ファイルと更新言語

更新ファイル

- ☒ 更新ファイルをこのサーバーにローカルで保存する
 - ☒ 更新プログラムが承認されている場合にのみ、更新ファイルをこのサーバーにダウンロードします
 - ☐ 高速インストール ファイルをダウンロードする
 - ☐ Microsoft Updateからファイルをダウンロードし、アップストリームサーバーからダウンロードしません
- ☐ 更新ファイルをローカルに保存せず、Microsoft Updateからインストールします

言語の更新

- ☐ 新しい言語を含むすべての言語で更新プログラムをダウンロードする
- ☒ 次の言語版の更新のみをダウンロードする
 - ☒ 日本語
 - ☐ 英語

同期スケジュール

- ☒ 手動で同期する
- ☐ 自動で同期する

1回目の同期	XX:XX:XX
1日単位の同期	1

自動承認

更新規則

規則名	規則のプロパティ
<input type="checkbox"/> 既定の自動承認規則	更新が セキュリティ問題の修正プログラム、重要な更新 に含まれる場合 すべてのコンピューター への更新を承認する

詳細設定

WSUSの更新プログラム

- ☒ WSUS製品自体に対する更新プログラムを自動的に承認する

更新プログラムの改訂版

- ☒ 承認済み更新プログラムの新しい改訂版を自動的に承認する
- ☒ 新しい改訂版により期限切れとなった更新プログラムを自動的に拒否する

コンピューター

全般

- ☒ Update Servicesコンソールを使用する
- ☐ コンピューターのグループ ポリシーまたはレジストリを使用します。

ロールアップのレポート

全般

- ☒ レプリカ ダウンストリーム サーバーから状態をロールアップする
- ☐ レプリカ ダウンストリーム サーバーから状態をロールアップしない

電子メール通知

全般

- ☐ 新しい更新が同期されるときに電子メール通知を送信する
 - 受信者
- ☐ 状態レポートを送信する

更新の間隔	<input checked="" type="radio"/> 毎日	<input type="radio"/> 毎週
レポート送信時刻	XX:XX:XX	
受信者		
言語	英語	
電子メールサーバー		
サーバー情報		
送信メールサーバー(SMTP)		
ポート番号	25	
送信者情報		
送信者名		
電子メールアドレス		
ログオン情報		
<input type="radio"/> SMTPサーバーには認証が必要		
ユーザー名		
パスワード		

1.4. コンピュータグループ … [Update Services] - [WSUS サーバー] - [コンピューター]

グループ名	用途
すべてのコンピューター	
- 割り当てられていないコンピューター	

1.5. グループ ポリシー

Windows Update に関するポリシー設定をグループ ポリシー オブジェクトごとに記載しています。

No. 1 Default Domain Controllers Policy

名前	Default Domain Controllers Policy		
<input checked="" type="radio"/> Active Directory グループ ポリシー			
適用先	<input checked="" type="radio"/> OU (組織単位)	<input type="radio"/> サイト	<input type="radio"/> ドメイン
適用先の名前	say-tech.com/Domain Controllers		

☐ ローカル グループ ポリシー

[コンピューターの構成] - [管理用テンプレート] - [Windows コンポーネント] - [Windows Update]

設定	状態	オプション	
[Windows シャットダウン]ダイアログ ボックスで [更新をインストールしてシャットダウン] オプションを表示しない	未構成		
[Windows シャットダウン] ダイアログ ボックスの既定のオプションを [更新をインストールしてシャットダウン] に調整しない	未構成		
Windows Updateの電源管理を有効にして、システムのスリープ状態が自動的に解除され、スケジュールされた更新がインストールされるようにする	未構成		
アクティブ時間内の更新プログラムの自動再起動をオフにします。	未構成	アクティブ時間 開始:	終了:
自動再起動のアクティブ時間範囲を指定する	未構成	最大範囲:	
更新プログラムが従量制課金接続で自動的にダウンロードされるのを許可する	未構成		
スケジュールされた時刻に常に自動的に再起動する	未構成	再起動のタイマーで指定される、作業内容の保存にかかる時間 (分):	
更新プログラムをインストールするための自動再起動の期限を指定する	有効	品質更新プログラム (日数):	30
更新のための自動再起動リマインダー通知を構成する	未構成	機能更新プログラム (日数):	30
更新プログラムをインストールするための自動再起動通知をオフにする	未構成	期間 (分):	
更新のための自動再起動必須通知を構成する	未構成	<input type="radio"/> 自動 <input type="radio"/> ユーザー操作	
自動更新を構成する	未構成	自動更新の構成: <input type="radio"/> ダウンロードとインストールを通知 <input type="radio"/> 自動ダウンロードしインストールを通知 <input type="radio"/> 自動ダウンロードしインストール日時を指定 <input type="checkbox"/> 自動メンテナンス時にインストールする インストールを実行する日: インストールを実行する時間: 更新の間隔	

		<div><input type="checkbox"/> 毎週</div> <div><input type="checkbox"/> 毎週第 1 週 毎週第 3 週</div> <div><input type="checkbox"/> 毎週第 2 週 毎週第 4 週</div> <div><input type="checkbox"/> 他のMicrosoft 製品の更新プログラムのインストール</div> <div><input type="radio"/> ローカルの管理者の設定選択を許可</div> <div><input type="radio"/> 自動ダウンロード、インストール時に通知、再起動を通知</div>
自動更新と再起動の期限を指定する	未構成	<div>品質更新プログラム</div> <div>期限 (日数):</div> <div>猶予期間 (日数):</div> <div>機能更新プログラム</div> <div>期限 (日数):</div> <div>猶予期間 (日数):</div> <div><input type="checkbox"/> 猶予期間が終了するまで自動的に再起動しない</div>
イントラネットのMicrosoft更新サービスの場所を指定する	有効	<div>更新を検出するためのイントラネットの</div> <div>更新サービスを設定する:</div> <div>イントラネット統計サーバーの設定:</div> <div>代替ダウンロード サーバーの設定:</div> <div>■ 代替ダウンロード サーバーが設定されている場合は、メタデータに URL が示されていないファイルをダウンロードします。</div> <div>■ 更新プログラムの検出のために、Windows Update クライアントへの TLS 証明書のピン留めを強制しません。</div> <div>更新プログラムを検出するための Windows Update クライアントのプロキシ動作:</div> <div>システム プロキシを使用した検出が失敗した場合に、ユーザーのプロキシをフォールバックとして使用できるようにする</div>
自動更新の検出頻度	未構成	<div>更新を確認する時間間隔 (時間):</div>
Windows Update に対するスキャンを発生させる更新遅延ポリシーを許可しない	未構成	
"更新の一時停止"機能へのアクセスを削除する	未構成	
Windows Update のすべての機能へのアクセスを削除する	未構成	
インターネット上のWindows Updateに接続しない	未構成	
非管理者による更新の通知の受信を許可する	未構成	
更新プログラムのための再起動猶予期間を移行および通知するスケジュールを指定します	有効	<div>品質更新プログラム:</div> <div>移行 (日数):</div> <div>再通知 (日数):</div> <div>期限 (日数):</div> <div>機能更新プログラム:</div> <div>移行 (日数):</div> <div>再通知 (日数):</div> <div>期限 (日数):</div>
Windows Update からドライバーを除外する	未構成	
ソフトウェアの通知を有効にする	未構成	
自動更新を直ちにインストールすることを許可する	未構成	
推奨される更新の自動更新を有効にする	未構成	
スケジュールされた自動更新のインストールで、ログオンしているユーザーがいる場合には自動的に再起動しない	未構成	
スケジュールされたインストール時の再起動を再確認する	未構成	<div>スケジュールされた再起動を再度確認するまでの待ち時間 再起動 (分):</div>
スケジュールされたインストールの再起動を遅らせる	未構成	<div>スケジュールされた再起動を実行するまでの待ち時間 再起動 (分):</div>
自動更新のインストールの予定を変更する	未構成	<div>システム起動後のスタートアップ (分):</div>
更新のための自動再起動警告通知のスケジュールを構成する	未構成	<div>リマインダー (時間):</div> <div>警告 (分):</div>
カート再起動の電源ポリシーを更新します	未構成	
クライアント側のターゲットを有効にする	未構成	<div>このコンピューターのグループ名をターゲットにする</div>
イントラネットのMicrosoft 更新サービスの保存場所にある署名済み更新を許可する	未構成	
特定のクラスのWindows 更新プログラムのソースサービスを指定する	未構成	<div>機能更新プログラム:</div> <div>品質更新プログラム:</div>

		ドライバー更新プログラム：	
		その他の更新プログラム：	
更新通知の表示オプション	未構成	更新通知の表示オプションを指定：	
[コンピューターの構成] - [管理用テンプレート] - [Windows コンポーネント] - [Windows Update] - [Windows Update for Business]			
プレビュー ビルドや機能更新プログラムをいつ受信するかを選択してください	未構成	機能更新プログラムがリリースされてからデバイスに提供されるまでに、更新を保留する日数を指定してください。 プレビュー ビルドまたは機能更新プログラム 一時停止の開始日：	
品質更新プログラムをいつ受信するかを選択してください	未構成	品質更新プログラムがリリースされた後、受信を延期する日数： 品質更新プログラムの一時停止を開始しています	
機能更新プログラムに対するセーフガードを無効にする	未構成		
プレビュービルドを管理にする	未構成	受信する更新プログラムの Windows 準拠レベル：	
ターゲット機能更新プログラムのバージョンを選択する	未構成	機能更新プログラムのターゲット バージョン：	

No. 2 Default Domain Policy

名前	Default Domain Policy		
● Active Directory グループ ポリシー			
適用先	<input type="radio"/> OU（組織単位）	<input type="radio"/> サイト	<input checked="" type="radio"/> ドメイン
適用先の名前	say-tech.com		

☐ ローカル グループ ポリシー

[コンピューターの構成] - [管理用テンプレート] - [Windows コンポーネント] - [Windows Update]			
設定	状態	オプション	
[Windows シャットダウン]ダイアログ ボックスで [更新をインストールしてシャットダウン] オプションを表示しない	未構成		
[Windows シャットダウン] ダイアログ ボックスの既定のオプションを [更新をインストールしてシャットダウン] に調整しない	未構成		
Windows Updateの電源管理を有効にして、システムのスリープ状態が自動的に解除され、スケジュールされた更新がインストールされるようにする	未構成		
アクティブ時間内の更新プログラムの自動再起動をオフにします。	未構成	アクティブ時間 開始：	
		終了：	
自動再起動のアクティブ時間範囲を指定する	未構成	最大範囲：	
更新プログラムが従量制課金接続で自動的にダウンロードされるのを許可する	未構成		
スケジュールされた時刻に常に自動的に再起動する	未構成	再起動のタイマーで指定される、作業内容の保存にかかる時間 (分)：	
更新プログラムをインストールするための自動再起動の期限を指定する	有効	品質更新プログラム (日数)：	30
		機能更新プログラム (日数)：	30
更新のための自動再起動リマインダー通知を構成する	未構成	期間 (分)：	
更新プログラムをインストールするための自動再起動通知をオフにする	未構成		
更新のための自動再起動必須通知を構成する	未構成	<input type="radio"/> 自動 <input type="radio"/> ユーザー操作	
自動更新を構成する	未構成	自動更新の構成： <input type="radio"/> ダウンロードとインストールを通知 <input type="radio"/> 自動ダウンロードしインストールを通知 <input type="radio"/> 自動ダウンロードしインストール日時を指定 <input type="checkbox"/> 自動メンテナンス時にインストールする インストールを実行する日： インストールを実行する時間： 更新の間隔 <input type="checkbox"/> 毎週 <input type="checkbox"/> 毎週第 1 週 毎週第 3 週 <input type="checkbox"/> 毎週第 2 週 毎週第 4 週 <input type="checkbox"/> 他のMicrosoft 製品の更新プログラムのインストール <input type="radio"/> ローカルの管理者の設定選択を許可	

自動更新と再起動の期限を指定する	未構成	品質更新プログラム 期限 (日数) : 猶予期間 (日数) : 機能更新プログラム 期限 (日数) : 猶予期間 (日数) : <input type="checkbox"/> 猶予期間が終了するまで自動的に再起動しない
イントラネットのMicrosoft更新サービスの場所を指定する	有効	更新を検出するためのイントラネットの更新サービスを設定する : イントラネット統計サーバーの設定 : 代替ダウンロードサーバーの設定 : ■ 代替ダウンロードサーバーが設定されている場合は、メタデータに URL が示されていないファイルをダウンロードします。 ■ 更新プログラムの検出のために、Windows Update クライアントへの TLS 証明書のピン留めを強制しません。 更新プログラムを検出するための Windows Update クライアントのプロキシ動作: システム プロキシを使用した検出が失敗した場合に、ユーザーのプロキシをフォールバックとして使用できるようにする
自動更新の検出頻度	未構成	更新を確認する時間間隔 (時間) :
Windows Update に対するスキャンを発生させる更新遅延ポリシーを許可しない	未構成	
"更新の一時停止"機能へのアクセスを削除する	未構成	
Windows Update のすべての機能へのアクセスを削除する	未構成	
インターネット上のWindows Updateに接続しない	未構成	
非管理者による更新の通知の受信を許可する	未構成	
更新プログラムのための再起動猶予期間を移行および通知するスケジュールを指定します	有効	品質更新プログラム : 移行 (日数) : 30 再通知 (日数) : 3 期限 (日数) : 30 機能更新プログラム : 移行 (日数) : 30 再通知 (日数) : 3 期限 (日数) : 30
Windows Update からドライバーを除外する	未構成	
ソフトウェアの通知を有効にする	未構成	
自動更新を直ちにインストールすることを許可する	未構成	
推奨される更新の自動更新を有効にする	未構成	
スケジュールされた自動更新のインストールで、ログオンしているユーザーがいる場合には自動的に再起動しない	未構成	
スケジュールされたインストール時の再起動を再確認する	未構成	スケジュールされた再起動を再度確認するまでの待ち時間 再起動 (分) :
スケジュールされたインストールの再起動を遅らせる	未構成	スケジュールされた再起動を実行するまでの待ち時間 再起動 (分) :
自動更新のインストールの予定を変更する	未構成	システム起動後のスタートアップ (分) :
更新のための自動再起動警告通知のスケジュールを構成する	未構成	リマインダー (時間) : 警告 (分) :
カーン再起動の電源ポリシーを更新します	未構成	
クライアント側のターゲットを有効にする	未構成	このコンピューターのグループ名をターゲットにする
イントラネットのMicrosoft 更新サービスの保存場所にある署名済み更新を許可する	未構成	
特定のクラスのWindows 更新プログラムのソースサービスを指定する	未構成	機能更新プログラム : 品質更新プログラム : ドライバー更新プログラム : その他の更新プログラム :
更新通知の表示オプション	未構成	更新通知の表示オプションを指定 :

プレビュー ビルドや機能更新プログラムをいつ受信するかを選択してください	未構成	機能更新プログラムがリリースされてからデバイスに提供されるまでに、更新を保留する日数を指定してください。 プレビュー ビルドまたは機能更新プログラム 一時停止の開始日：	
品質更新プログラムをいつ受信するかを選択してください	未構成	品質更新プログラムがリリースされた後、受信を延期する日数： 品質更新プログラムの一時停止を開始しています	
機能更新プログラムに対するセーフガードを無効にする	未構成		
プレビュービルドを管理にする	未構成	受信する更新プログラムの Windows 準拠レベル：	
ターゲット機能更新プログラムのバージョンを選択する	未構成	機能更新プログラムのターゲット バージョン：	

2. IIS

2.1. WebSite

◆各サイトの接続情報を出力します◆

Id	設定項目名	設定内容
1	起動/停止	Started
1	最大URLセグメント	32
1	最大帯域幅（バイト/秒）	4294967295
1	最大同時接続数	4294967295
1	接続のタイムアウト（秒）	00:02:00
1	ID	1
1	バインド	{http *:80:}
1	アプリケーションプール	DefaultAppPool
1	名前	Default Web Site
2	名前	WSUS の管理
2	最大URLセグメント	32
2	最大帯域幅（バイト/秒）	4294967295
2	最大同時接続数	4294967295
2	接続のタイムアウト（秒）	00:03:00
2	ID	987457834
2	バインド	{http :8530:, https :8531: sslFlags=0}
2	アプリケーションプール	WsusPool
2	起動/停止	Started

2.2. IISInfo

設定項目名	設定内容
IISProgramGroup	Microsoft Internet Information Services
InstallPath	C:¥Windows¥system32¥inetsrv
MajorVersion	10
MetabaseSetMajorVersion	3
MetabaseSetMinorVersion	0
MinorVersion	0
PathWWWRoot	C:¥inetpub¥wwwroot
ProductString	Microsoft Internet Information Services
PSChildName	InetStp
PSParentPath	Microsoft.PowerShell.Core¥Registry::HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft
PSPath	Microsoft.PowerShell.Core¥Registry::HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft¥InetStp¥
SetupString	IIS 10.0
VersionString	Version 10.0

3. その他

3.1. ポリシー設定

WSUSによるコンテンツのダウンロードに関するポリシー設定を記載しています。

BITS バックグラウンド転送の最大ネットワーク帯域幅を制限する … [コンピューターの構成] - [管理用テンプレート] - [ネットワーク] - [バックグラウンド インテリジェント転送サービス (BITS)]

- ☐ 有効
- ☒ 無効または未構成

オプション

バックグラウンド転送レート (Kbps) の制限値	
開始	時
最大	時

それ以外の時

- ☐ 未使用で利用可能な帯域幅をすべて使用する

または

バックグラウンド転送レート (Kbps) の制限値	
---------------------------	--

自動更新を構成する … [コンピューターの構成] - [管理用テンプレート] - [Windows コンポーネント] - [Windows Update]

- ☐ 有効
- ☐ 無効
- ☒ 未構成

オプション

自動更新の構成	3 - 自動ダウンロードしインストールを通知
---------	------------------------

以下の設定が必要なのは (適用されるのは)、4 を選択した場合だけです。

- ☐ 自動メンテナンス時にインストールする

インストールを実行する日	
インストールを実行する時間	

スケジュールされているインストール日に対して [4 - 自動ダウンロードしインストール日時を指定] を選択してスケジュールを指定した場合、以下のオプションを使用して更新を毎週、隔週、または毎月行うように制限できます。

- ☐ 毎週
- ☐ 毎月第1週
- ☐ 毎月第2週
- ☐ 毎月第3週
- ☐ 毎月第4週
- ☐ 他の Microsoft 製品の更新プログラムのインストール

3.2. 関連サービス

No	DisplayName	ServiceName	StartType	Status
1	Windows Internal Database	MSSQL\$MICROSOFT##WID	手動	停止
2	SQL Server (MSSQLSERVER)	MSSQLSERVER	自動	実行中
3	World Wide Web 発行サービス	W3SVC	自動	実行中
4	WSUS Service	WsusService	自動	実行中

DBインスタンス	SAY-TECH-SV01
----------	---------------

本書の説明

本書の内容について、補足や特殊事項を以下に記載します。

■サービスでは以下のWSUSに必要なサービスのステータスを記載しています。

- ・ WSUS Service (サービス名：WSUSService)
 - ・ World Wide Web 発行サービスまたは World Wide Web Publishing Service (サービス名：W3SVC)
 - ・ SQL Server(MSSQLSERVER) (サービス名：MSSQLSERVER)
- または、Windows Internal Database (サービス名：MSSQL\$MICROSOFT##WID)

本書では、SQL Server の名前付きインスタンスのサービスは記載していません。

■WSUS設定の詳細(サービスとオプション)に関する設定値は以下の項目を記載しています。

- ・ サービス ([管理ツール] - [サービス])
 - Windows Internal Databaseサービスのプロパティ
 - Windows Internal Database VSS ライター サービスのプロパティ
 - WSUS Certificate Server サービスのプロパティ
 - WSUS Service サービスのプロパティ
 - World Wide Web 発行サービスのプロパティ
- ・ インストールパラメーター
- ・ オプション ([Update Services] - [WSUS サーバー] - [オプション])
 - 更新元およびプロキシ サーバー / 製品と分類 / 更新ファイルと更新言語 / 同期スケジュール / 自動承認 / コンピューター
 - ロールアップのレポート / 電子メール通知
- ・ グループ ポリシー

■IIS設定の詳細に関する設定値は以下の項目を記載しています。

- ・ WebSite (各サイトのプロパティ)
 - (全般) ID、バインド、名前、起動/停止、アプリケーションプール
 - (接続) 最大URLセグメント、最大帯域幅、最大同時接続数、接続のタイムアウト

■BITS (Background Intelligent Transfer Service) サービスに関する設定値は「バックグラウンド転送の最大ネットワーク帯域幅を制限する」の項目を記載しています。

■Windows Updateの自動更新の構成に関する設定値は、「(ローカル グループ ポリシー) [管理用テンプレート] - [Windows コンポーネント] - [Windows Update] - [自動更新を構成する]」の項目を記載しています。